



元気に1日目のスタート

家族で楽しめるコースも

成田エアポートツーデーマーチ

成田空港周辺や田園地帯を歩いて巡る「成田エアポートツーデーマーチ」が5月24日・25日の2日間にわたって開催されました。延べ約2,000人が参加した今回は、10・20・30kmのほかに、7kmの「ファミリーコース」が新設。子どもから大人まで幅広い年代層の参加者は、中台運動公園をコースごとにスタートすると、間近に見える飛行機や初夏の新緑を楽しみながらゴールの成田山新勝寺を目指しました。



2日目の20・30kmコースにはさくらの山も



力と技のぶつかり合い

声援を受け、力の限り

わんぱく相撲成田場所

市内外の小学生力士が学年ごとに個人戦を行う「わんぱく相撲成田場所」が5月18日、市相撲場で開催されました。参加した小学生約120人の力強い取組の数々に、会場に集まった家族や学校の先生から大きな声援が送られました。

成田市が総合3連覇

東部五市体育大会

成田・香取・鉾子・旭・匝瑳の5市による「千葉県東部五市体育大会」が5月18日、市体育館ほか市内の会場で行われました。本市は25種目中、15種目で優勝。ほかの種目でも好成績を残し、3年連続の総合優勝に輝きました。



一本を取りに技を掛ける(柔道)



真剣な表情で将棋盤に向かう

小学生棋士60人が集合

成田子ども名人戦

市制施行60周年と将棋の第72期名人戦第4局の開催を記念し、「成田子ども名人戦」が5月11日、成田山新勝寺で開催されました。参加したのは、市内の10人を含め県内外の小学生60人。予選はトーナメント戦で行われ、会場の信徒会館では白熱した対局が展開されました。勝ち抜いたのは、小学4年生の新田康輔さん(横浜市)と片山史龍さん(東京都江東区)。5月20日・21日に行われた名人戦と同じ奥殿で、プロ棋士さながらに羽織・はかま姿で対局しました。優勝した新田さん、惜しくも準優勝となった片山さんは19日に行われた名人戦前夜祭で、森内俊之名人、羽生善治三冠から直接表彰されました。

2団体が結成記念に

桜・時計・軽自動車を市に寄贈

成田コスモポリタンロータリークラブが結成20周年を記念して桜20本と記念時計一式を、成田グリーンライオンズクラブが結成25周年を記念して軽自動車を市に寄贈しました。桜の木は本年3月にさくらの山に植樹され、記念時計はJR成田駅東口再開発ビルA棟多目的ホール内に設置される予定です。軽自動車は市の子育て支援活動などに利用されます。



軽自動車と共に



桜・記念時計の目録が小泉市長(右)に



大盤解説会ではプロ棋士が戦況を分かりやすく解説



成田で巻き返しを狙った森内名人



同時に5人を相手にした指導対局

成田山で頂上決戦

第72期名人戦七番勝負第4局

市制施行60周年記念事業として、将棋界最高峰の決戦「名人戦」の七番勝負第4局が5月20日・21日の2日間にわたり、成田山新勝寺の奥殿で行われました。対局室では、緊張感が漂い静まり返った雰囲気の中、先手・羽生善治三冠が初めの一手を打ち対局開始。別室では、プロ棋士による大盤解説会や指導対局が行われ、市内外から2日間で延べ約1,000人もの将棋ファンが詰め掛けました。対局は、終盤に入っても形勢が不明という熱戦でしたが、21日の午後8時18分、羽生三冠が森内俊之名人を破り、4連勝で名人位を奪取しました。